

Minami Kyushu University Syllabus

| シラバス年度 | 2024年度 | 開講キャンパス | 開講キャンパス | 都城キャンパス | 都城キャンパス | 開設学科 | 開設学科 | 子ども教育学科 | | | |
|----------------|---|---------|---------|---------|---------|--------|--------|----------------|---|-----------|---|
| 科目名称 | 子ども教育専門ゼミ I | | | | | 授業形態 | 授業形態 | 演習 | | | |
| 科目コード | 750114 | 単位数 | 2単位 | 配当学年 | 3 | 実務経験教員 | 実務経験教員 | アクティブ ラーニング | ○ | ICT活 用 | ○ |
| 担当教員名 | 西田 雅美 | | | | | | | | | | |
| 授業概要 | <p>本授業の目的は、保育・幼児教育についていろいろな視点から資料を収集し、プレゼンテーションすることを通して、卒業研究の準備につなげていくことである。</p> <p>幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期であると言われており、この重要な時期にかかわる保育者として、子どもの成長にかかわる中でどのような支援・援助が必要かについて考え、保育者の専門性について理解を深めていく。また、小学校教育との円滑な接続のためにも、子どもの成長を連続的にとらえ、よりよい教育を創造するため、乳幼児の発達についても理解を深めていくことが求められる。</p> <p>そのために授業では、保育に対する各自の興味関心を基に資料を収集し、課題に取り組み、議論を通して学びを深めていく。</p> | | | | | | | | | | |
| 関連する科目 | 「子ども教育プレゼミ」を事前に履修しておくこと。履修後は「子ども教育専門ゼミⅡ」を履修すること | | | | | | | | | | |
| 授業の進め方 と方法 | <p>毎回の授業にて、演習形式の授業を展開する。一回の授業構成は以下の通りである。授業の前半は、各自の興味関心に沿った内容に関して取り組んできた課題に対して発表を行う。後半は、各自の発表内容に対して、全員で議論を行い、保育について多角的に考察できる力の育成を目指す。最後に各自の課題に対して評価を行い、次回の課題を提示する。</p> | | | | | | | | | | |
| 授業計画 【第1回】 | オリエンテーション（授業概要説明） 授業の進め方について理解し、各自の興味関心を探る。 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 【第2回】 | 各自の関心や問題意識についての確認 各自の興味関心や問題意識についてまとめたものを発表する。 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 【第3回】 | 課題に対する文献検索方法 各自の課題に沿った文献の検索方法について学ぶ。 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 【第4回】 | 先行研究の調査・まとめ 各自の課題に沿った論文を検索し、まとめたものを基に議論を行う。 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 【第5回】 | 発表・討論内容の検討 討論内容を検討する。 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 【第6回】 | 発表・討論 調査したことについて討論を行い、理解を深める。 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 【第7回】 | 中間まとめ 保育におけるこれまでの内容を考察し、今後の計画を立てる。 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 【第8回】 | 各自の課題決定 卒業研究に向けた各自の課題を整理する。 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 【第9回】 | 各自の課題に沿った情報収集（自己収集） 各自の課題に沿った論文・文献を検索し、紹介する。 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 【第10回】 | 各自の課題に沿った情報収集（再検討） 各自で収集した資料を基に、卒業研究のテーマについて再考する。 | | | | | | | | | | |

| | |
|---------------------|--|
| 授業計画 【第11回】 | 各自の課題の調査報告（図書館資料の収集） 各自の課題に沿った資料を収集し、レポートにまとめていく。 |
| 授業計画 【第12回】 | 各自の課題の調査報告（論文資料の収集） 各自の課題に沿った資料を収集し、レポートにまとめていく。 |
| 授業計画 【第13回】 | 各自の課題の調査報告（新聞・雑誌等の資料収集） 各自の課題に沿った資料を収集し、レポートにまとめていく。 |
| 授業計画 【第14回】 | 各自の課題の調査報告から見える新たな課題設定 作成したレポートを報告し、新たな課題を設定する。 |
| 授業計画 【第15回】 | まとめ 卒業研究のテーマを決定する。 |
| 授業の到達目標 | 1. 保育者の専門性について理解する 2. 自らの課題に対する文献・資料・情報などを収集する能力を身に付ける 3. プレゼンテーション力を高める |
| 学位授与の方針 (DP)との関連 | 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5) |
| 授業時間外学習【予習】 | 指定されたテーマに沿った内容の文献・資料の収集と、授業内で発表できるようにまとめておくこと（約1時間） |
| 授業時間外学習【復習】 | 授業内容を振り返り、必要に応じて新たな文献・資料を収集してまとめることと、次回の課題に積極的に取り組むこと（約1時間） |
| 課題に対する フィードバック | 各自の発表後に評価を行う |
| 評価方法・基準 | 以下の項目に基づいて評価する。 1) 授業への積極的な取り組み（60点） 2) 課題提出（40点） |
| テキスト | 必要に応じて適宜紹介する |
| 参考書 | 必要に応じて適宜紹介する |
| 備考 | |